

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年5月12日(2016.5.12)

【公開番号】特開2016-40129(P2016-40129A)

【公開日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-018

【出願番号】特願2015-223734(P2015-223734)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/045 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/045

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月22日(2016.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

液体を吐出するノズルと、前記ノズルに連通する圧力室と、前記圧力室毎に設けられて駆動信号に応じた充電と放電により液滴を当該ノズルから吐出させる圧電素子とを含む第1吐出部および第2吐出部と、

前記第1吐出部に対応して設置され、複数の電圧を選択的に前記第1吐出部に供給する第1接続経路選択部と、

前記第2吐出部に対応して設置され、複数の電圧を選択的に前記第2吐出部に供給する第2接続経路選択部と、

前記第1接続経路選択部および前記第2接続経路選択部に対して共通の前記複数の電圧を生成して供給する電圧生成部と、を

具備し、

前記第1接続経路選択部は、前記複数の電圧の間に直列に接続されたトランジスター対を含み、

前記第2接続経路選択部は、前記複数の電圧の間に直列に接続されたトランジスター対を含む

液体吐出装置。

【請求項2】

前記電圧生成部により第1電圧が印加された第1信号経路と、

前記電圧生成部により前記第1電圧よりも高い第2電圧が印加された第2信号経路とを具備し、

前記第1接続経路選択部は、前記圧電素子の保持電圧に応じて、前記第1信号経路または前記第2信号経路により前記第1吐出部と前記電圧生成部とを電気的に接続し、

前記第2接続経路選択部は、前記圧電素子の保持電圧に応じて、前記第1信号経路または前記第2信号経路により前記第2吐出部と前記電圧生成部とを電気的に接続する

請求項1の液体吐出装置。